

男女ソフトテニス部

6月21日9時半から12時頃まで、海高で男女ソフトテニスの試合が行われた。会場には熱気のもつたリズムカルな応援が響き渡っていた。力強い応援に込めるように、下高男子は6試合全勝、女子は4試合全勝という圧倒的勝利を収めた。試合後、会場では、下高生、海高生共に入り混じって円になって「為櫻の丘」を歌うという、感動的な光景が見られた。(大出)

定期戦の10連勝、感動しました。これからが本当の勝負です。心構えが全てだ！
顧問 塚原隆先生



男女ソフトテニス部の皆さん (大出、倉持撮影)

女子バレーボール部

6月21日10時から12時頃まで、海高で行われた女子バレーボールの試合では、下高が3対0で圧勝した。両校共に接戦であったが、ミスがあっても仲間同士励まし合う姿がみられ、点数を取り続け、順調に勝利を収めた。
(渡辺)

私が顧問になってから海高には勝ち続けていますね。久しぶりにゲームで躍動する部員の姿が見られて、とても嬉しかったですし、バレーをやる喜びを感じることができました。勝利おめでとう。
顧問 浅井俊輔先生



女子バレーボール部の皆さん (渡辺撮影)

男女バスケットボール部

6月21日13時から17時頃まで、下高で行われた男女バスケットボールは、下高の爽快なプレーによる快勝で幕を閉じた。下高男子は第1クォーターで海高に10点差をつけると、そのまま順調に点を重ね、華々しい結果を飾った。女子は、第1、第2クォーターは、両校とも互角に戦っていたが、第3クォーターで形勢は一変。下高女子は海高に18点もの差をつけると、勢いそのまま清々しい圧勝に帰した。
(大出)



今年は定期戦と共に関東大会、総体の県予選も中止となり、3年生は今までの成果を発揮する場を失う年になった。そんな中でも7月中旬まで、後輩の道標となるべく部活動に取り組んでくれた姿勢に頼もしさを感じ、成長した姿に喜びを感じている。これからの飛躍に大いに期待する。
顧問 木村幸司先生



男女バスケットボール部の皆さん (大出撮影)

野球部

6月21日14時から16時半まで、砂沼球場で行われた下高対海高の定期戦はやや曇天の中、約2時間における熱戦だった。2回裏、海高はこの回で一気に3点を取り、更に4回裏で2点を取り、序盤から下高を窮地に追い込んだ。5回裏でも海高は1点を追加し、この時点で海高の得点は6点になった。9回表にとうとう下高は1点を取ったが、その後追加点を取ることができず、結果は1対6で下高は敗れた。
(矢吹)

今年の3年生は、みんな真面目で、一生懸命取り組む連中で、みんな良いやつ。そういう連中が輝けるゲームにしたいと思っていた。だから、結果、1-6で負け、本当に悔しかった。3年生にはこの悔

しさを、これからの人生に全力でぶつけてほしいと思う。最後に、応援団部、チアリーダー部、吹奏楽部、新聞部を始め、砂沼球場に足を運んでくれた方々に、この場を借りて感謝を申し上げます。
顧問 鶴見和輝先生



野球部の皆さん (矢吹撮影)